

豊里地域づくり計画

とよさと
happyproject



豊里地域の今を再認識し、楽しい未来を創るために

平成27年3月

豊里地域づくり計画策定委員会
豊里コミュニティ推進協議会

目 次



第1章	豊里地区の概要	2
第2章	計画策定の目的	4
第3章	計画策定組織及び構成	5
第4章	計画策定の役割と作成手順	6
第5章	豊里地域の現状の明確化	7
第6章	豊里地域の将来像の描写	8
第7章	個別計画(Project)の作成	10
第8章	行動計画	11
Appendix		14
	・ 地域づくり計画策定経緯	
	・ 絵で見る豊里地区の姿	
	・ 個別計画（プロジェクト）	
	・ 事業化までのアクションプラン	
	・ 活動状況/抜粋	
	・ 豊里地域づくり計画策定委員/名簿	



計画策定にあたって



豊里における人や街とのつながりを通し、より良い豊里を考えていくために、平成26年7月に豊里地域づくり計画策定委員会を立ち上げ、豊里地域20行政区より選ばれた策定委員とともに、9回に渡る計画策定委員会を開催致しました。

皆さんから頂戴した課題を検討し、実施スケジュールを短期及び中長期に分類。豊里地区市民の協力により課題を解決し、より良い街にするための計画を策定致しました。

豊里地区市民の皆さん、団体及び企業等の皆さんの一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

平成27年3月

豊里地域づくり計画策定委員会 委員長
豊里コミュニティ推進協議会 会長
後藤 昇



[第1章] 豊里地区の概要

豊里地区の面積は32.85km²。平成26年3月現在での人口は 6,856人、世帯数は 2,097世帯である。登米市の南側に位置し、北上川及び旧北上川を境に石巻市と、迫川及び旧迫川を境に遠田郡涌谷町と隣接するロケーションにある。豊里地区は20行政区から成り、各行政区とも年々人口が減少しているが、**新町・横町・浦軒**及び**下町**については近年増加傾向にあります。



[表 1] 豊里地区 / 人口・世帯数

(平成26年3月末現在)

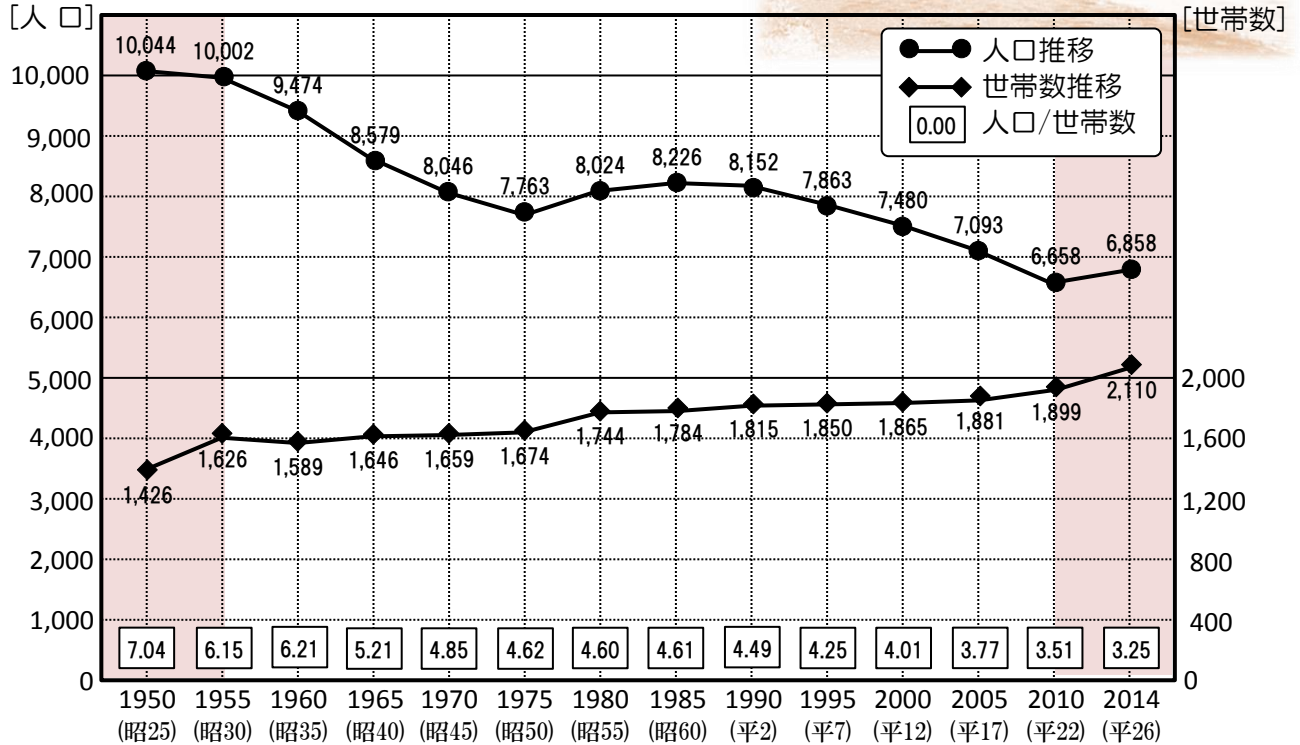
行政区	世帯数	人 口		
		男	女	計
上 町	107	156	158	314
新 町	166	229	236	465
横 町	223	312	334	646
浦 軒	145	218	233	451
仲 町	95	148	153	301
川 前	43	69	62	131
下 町	266	449	466	915
東二屋	113	188	198	386
西二屋	80	127	132	259
上谷地	32	51	46	97
十五貫	76	128	145	273
大 曲	90	178	168	364
竹 花	115	202	220	422
保 手	99	181	167	348
庚 申	88	82	121	203
長 根	109	184	204	388
加々巻	66	124	127	251
山 根	47	95	96	191
白 鳥	75	135	129	264
鴫 波	60	101	104	205
合 計	2,097	3,357	3,499	6,856



■ 人口及び世帯数の推移 (1950 - 2014)

1950年(昭和25年)から2014年(平成26年)まで64年間の豊里地区における人口及び世帯数の推移(表2)をみると、1955年までは10,000人を超える人口が年々減少し、2010年(平成22年)には6,650人まで減少しました。しかし、前述した通り近年では4行政区の人口が増加しており、地区全体でも若干増加しています。世帯数は年々増加し、1950年当時の1.5倍となっていますが、1世帯当たりの人口は、1950年比半減(7.04人⇒3.25人)という状況化にあります。

〔表2〕 豊里地区における人口及び世帯数の推移 (1950 - 2014)



国勢調査年	人口	世帯数	人口/世帯数	備考
1950年(昭和25年)	10,044人	1,426戸	7.00	
1955年(昭和30年)	10,002人	1,626戸	6.15	
1960年(昭和35年)	9,474人	1,589戸	6.21	
1965年(昭和40年)	8,579人	1,646戸	5.21	
1970年(昭和45年)	8,046人	1,659戸	4.85	
1975年(昭和50年)	7,763人	1,674戸	4.62	
1980年(昭和55年)	8,024人	1,744戸	4.60	
1985年(昭和60年)	8,226人	1,784戸	4.61	
1990年(平成2年)	8,152人	1,815戸	4.49	
1995年(平成7年)	7,863人	1,850戸	4.25	
2000年(平成12年)	7,480人	1,865戸	4.01	
2005年(平成17年)	7,093人	1,881戸	3.77	
2010年(平成22年)	6,658人	1,899戸	3.51	
2014年(平成26年)	6,858人	2,110戸	3.25	※ 7/31現

〔註〕 1950-2010は、国勢調査データ流用。2014は、7/31データ。

■ 年代別人口推移と高齢化率

2004年(平成16年)から2014年(平成26年)まで10年間の豊里地区における年代別人口の推移(表3)及び高齢化率(表4)を下記に示す。概して、年代別人口推移は特記すべき傾向はみられないが、高齢化率は確実に増加しています。特に60歳以上の割合は10年間で5.8%上昇。且つ37.3%を占めています。

【表 3】 豊里地区における年代別人口推移

	10年前	震災後	現在
	2004年 (平成16年)	2012年 (平成24年)	2014年 (平成26年)
0歳～4歳	300	274	264
5歳～9歳	300	299	291
10歳～14歳	369	312	327
15歳～19歳	452	299	289
20歳～24歳	452	263	273
25歳～29歳	401	360	320
30歳～34歳	318	424	428
35歳～39歳	309	390	444
40歳～44歳	469	294	326
45歳～49歳	599	342	314
50歳～54歳	684	507	443
55歳～59歳	417	622	583
60歳～64歳	363	646	670
65歳～69歳	497	300	401
70歳～74歳	491	378	327
75歳～79歳	462	472	446
80歳～84歳	276	338	362
85歳～	238	318	348
合計	7,397	6,836	6,856

【表 4】 豊里地区における高齢化率

		2004年 (平成16年)	2014年 (平成26年)	増減
総人口		7,397	6,856	- 541
60歳以上	人口	2,327	2,554	227
	割合	31.5%	37.3%	-
65歳以上	人口	1,964	1,884	- 80
	割合	26.6%	27.5%	-
75歳以上	人口	976	1,156	227
	割合	13.2%	16.9%	-

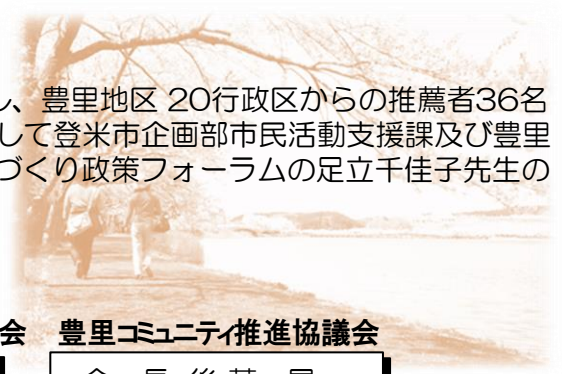


【第2章】 計画策定の目的

豊里地区の課題と目指すべき方向を明らかにし、自分達の手で魅力ある地域をつくるために、豊里地域住民自らが計画づくりの段階から参加して策定する豊里地域独自の振興計画であり、豊里における人や街とのつながりを通し、より良い豊里を考えていくことを目的としています。

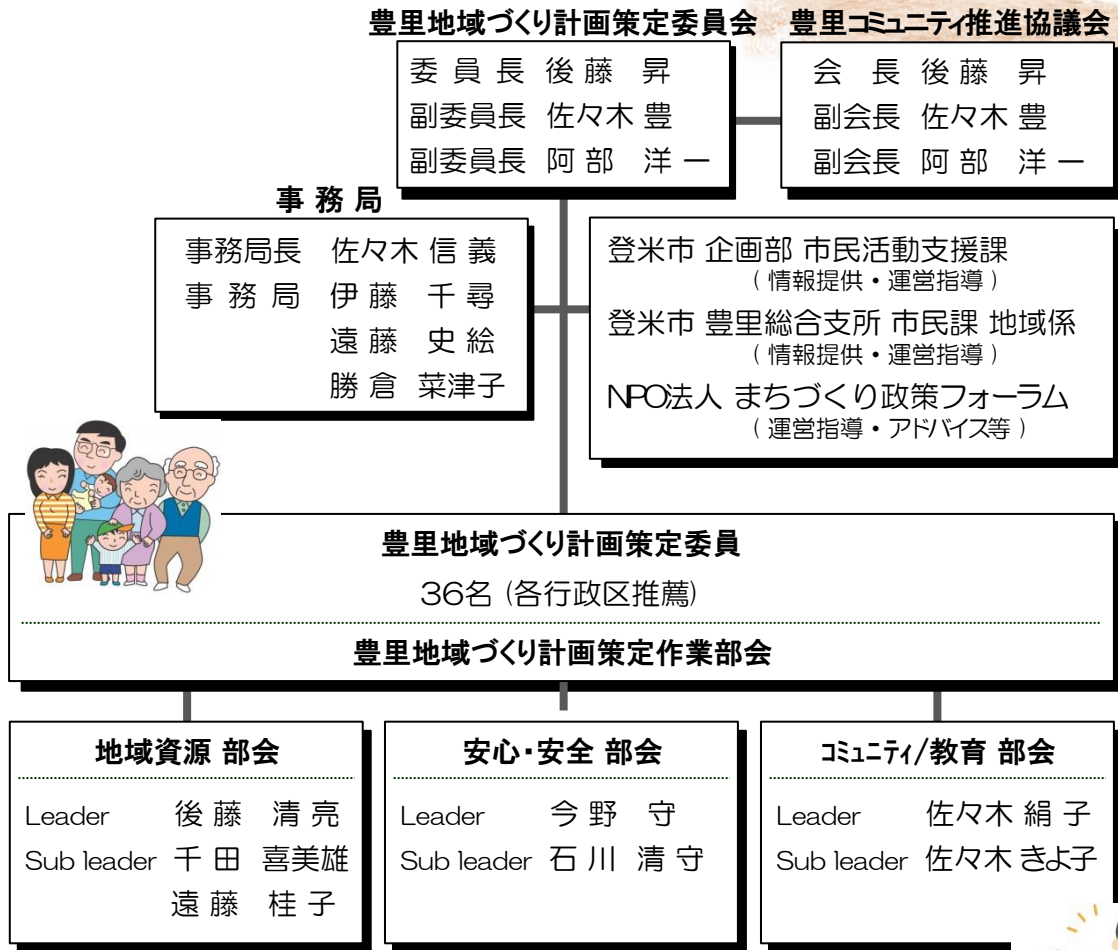
近年、急速に進む少子高齢化など社会情勢や環境が大きく変化している実情は周知の通りですが、我々豊里地区についても同様です。そして現実には豊里地区市民一人ひとりが抱える様々な課題に対し、従来のような行政が提供する公正で画一的な公共サービスでは対応しづらくなりつつあります。従って、今後の安心で安全な社会環境を再構築するためには、豊里地域に根差した地域コミュニティの総力が必須条件となる時代を迎えました。そしてその打開策として、豊里地区市民、民間団体・企業・法人及び行政の総力で、課題対応システムの土壌をつくります。

[第3章] 計画策定組織及び構成



豊里コミュニティ推進協議会会長及び副会長を主軸とし、豊里地区 20行政区からの推薦者36名及び事務局4名、合計43名で構成。また、アドバイザーとして登米市企画部市民活動支援課及び豊里総合支所市民課地域係。組織運営として、NPO法人まちづくり政策フォーラムの足立千佳子先生の指導により遂行致しました。

委員会組織



- 豊里地域づくり計画策定委員会 : 9回実施。
- 豊里地域づくり計画策定/作業部会 : 4回実施。
- 視察研修 (紫波町オガールプロジェクト)
- 研修 (DVD映写/やねだん) 鹿児島県鹿谷市の柳谷集落 : 第8回策定委員会/第3回分科会にて上映。

[第4章] 計画策定の役割と作成手順

豊里地域づくり計画は、豊里地域の課題を明確化するとともに豊里における地域資源・歴史及び文化などの魅力を探りだし、地域の魅力を活かしながら課題解決のための良策を検討するとともに豊里の将来像を描写し、豊里地区の今後の進むべき方向性を示すことが計画策定の役割です。そのためのステップとしてSWOT分析などを活用し、以下の手順で行いました。

■ Step 1 : 豊里地域の現状を明確化

- (1) 課題(困っていること等)の抽出
- (2) 課題の整理
- (3) 課題のプライオリティ

■ Step 2 : 豊里地域の将来像を描写

- (1) どんな地域になったらいいか
 - ・地域として解決したいこと
 - ・地域の将来像
 - ・重点的に取り組む項目
 - ・課題解決の為に必要な資源

■ Step 3 : 個別計画(Project)の作成

- (1) 重点項目について解決する為の個別計画の作成
- (2) 個別計画について検討GPを編成
- (3) 個別計画実施の為に必要なインフラ整備

■ Step 4 : 地域づくり計画/纏め **行動計画**

豊里地域づくり計画策定委員会

作業部会



[第5章] 豊里地域の現状の明確化 Step 1

- 登米市の南の玄関口である豊里地区のマップを作成するとともに、豊里地区20行政区の人口及び世帯数を再確認しました。また、1950年から64年間に於ける豊里地区の人口及び世帯数の推移を再認識しました(第1章/豊里地区の概要に詳細を記す)
- 豊里地区の現状をより明確化するために、ワークショップを活用し課題(困っていること等)の抽出を行い、課題の整理及びプライオリティを検討しました。

■ 課題 (困っていること等)

[表 5]

町内会	行事への参加者がいない。役員の押しつけ。人が集まらない!
	町内会が盛り上がらない!(行事への参加者が少ない!)
	活動の停滞・役員のなり手がいない!
集い/憩い	集える場・機会・きっかけが無い!
	気楽に集まり、お茶を飲める場所が無い!
	観光客が少ない!
↑ ↓	街の中央部が遠い!
	歴史が浅い!
	若い人がいない!
働く場	働く場が不足!
	若い人が地元に残らない!
	働く場所が無い!
安心/安全	高齢者の足の確保が欲しい!
	道路環境が悪い・狭い・暗い!



■ 利点 (良いところ)

[表 6]

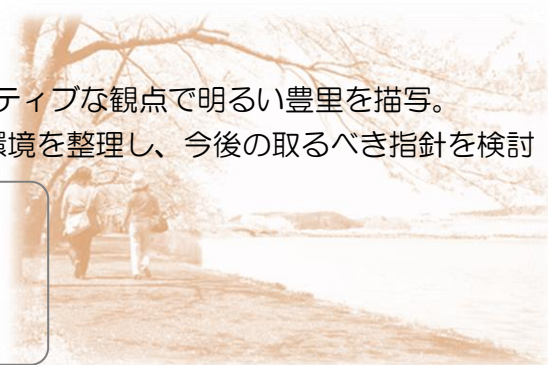
自然環境 観 光	豊里水辺の公園が整備され自然環境がいい! 公園内にパークゴルフ場がある!
	北上川河川歴史公園がある!(鴫波洗堰:初夏/稚鮎, 秋/鮭の遡上)
	平筒沼農村文化自然学習館, 平筒沼周辺!
生活環境	宅地バランスにゆとりがある! 星が綺麗!
交 通	三陸道のICが近く近郊への移動が便利!
	JR気仙沼線の駅が2箇所あり便利!
公共施設	役所・病院・学校等が街の中央に集まっている!
文 化	県指定の無形文化財である『法印神楽』がある!
	県指定の有形民族文化財である『竈神さま』がある!
地域資源 農 業	江払い等、共同作業に協力的で大勢の方が集まる!
	農産物が美味しい!
働く場	田畑が近く 耕作し易い!
人的環境	新しく移住してきた人達と仲良くなれる環境がある!



[第6章] 豊里地域の将来像の描写 Step 2

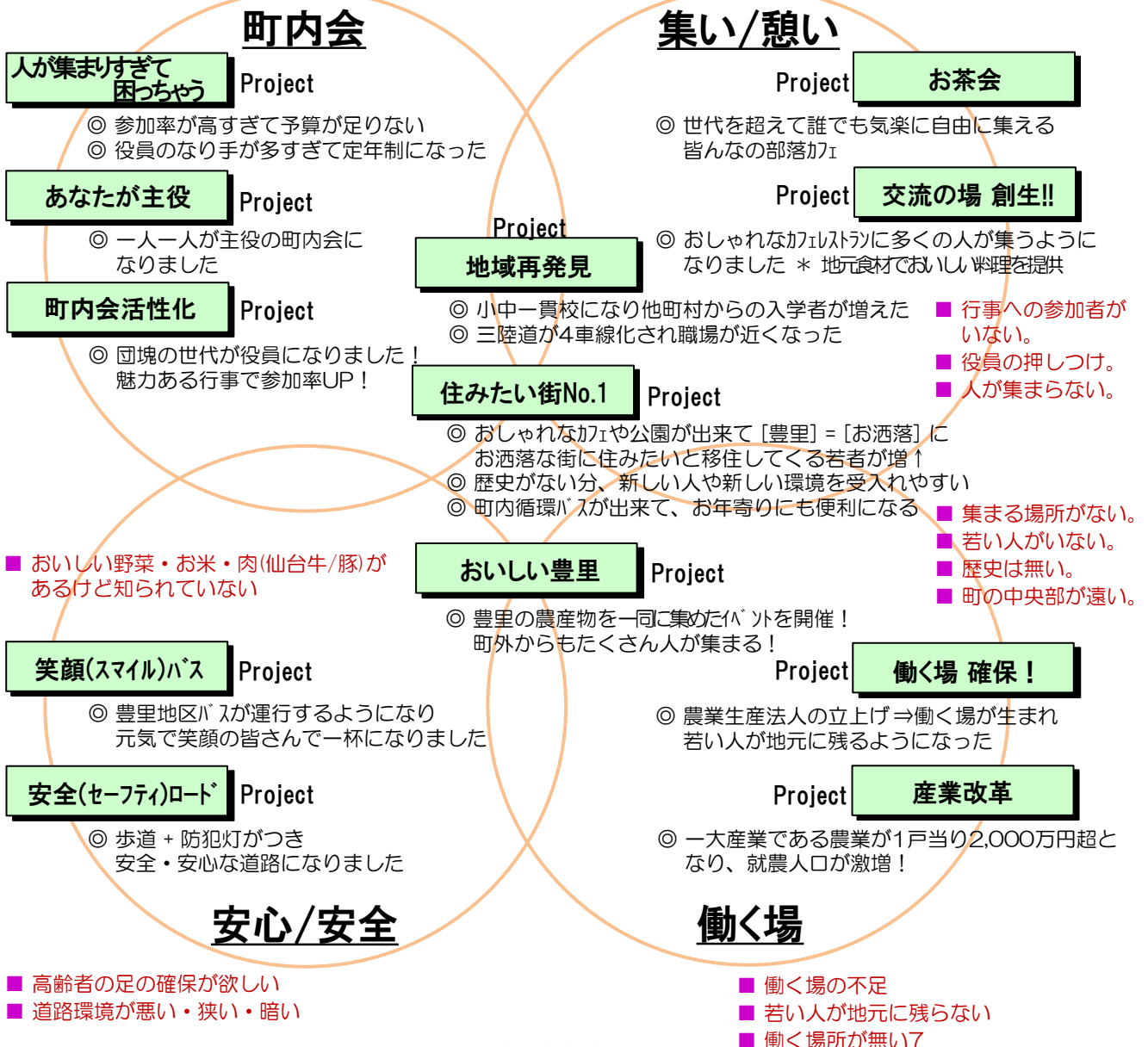
- ・豊里『未来予想』地域づくり3大ニュースを作成。ポジティブな観点で明るい豊里を描写。
- ・SWOT分析により豊里地区における内的要因及び外的環境を整理し、今後の取るべき指針を検討しました。

- ① 成長戦略 (豊里の強み×機会)
- ② 差別化戦略 (豊里の強み×脅威)
- ③ 弱点強化戦略 (豊里の弱み×機会)
- ④ 問題事態回避戦略 (豊里の弱み×脅威)



■ 豊里『未来予想』地域づくり3大ニュース (図3)

- 行事への参加者がいない。役員への押しつけ。人が集まらない。
- 町内会が盛り上がらない (行事への参加者が少ない)
- 活動の停滞・役員へのなり手がいない。
- 集える場・機会・きっかけが無い!
- 気軽に集まり、お茶を飲める場所がない。
- 観光客が少ない。



■ SWOT分析による内的要因/外的環境整理及び今後の方向性

事例-1

機会 / Opportunity

脅威 / Thread

[表 7]

強み Strength

- 北上川/旧北上川等、川や河川敷が多いので川や河川敷を有効利用し、子供から大人まで一緒に遊べるイベントを企画する。
- 北上川河川歴史公園の中にある鴫波洗堰に鮭が遡上するので、鮭祭り等を企画する。
- 豊里の農産物の安心/安全性を最大限にPRする。

- 冬の蛭通り(駅前の銀杏並木通り)が年々寂しくなっているので、蛭通りの時期に販売できる特産品をつくる。
- 農業が盛んな地域性を活かし、若手農業従事者の働く場を増やすことを検討する。
- 釜神様や水山など歴史的資源があるのに知られていないので、観光マップやビデオを作成し学校等を訪問しPRする。
- 交通の便がいいのに人口が年々減少するのでホームタウン計画を企画し人口増を図る。

弱み Weakness

- 地場産品(野菜/お米/肉)が沢山あるのに販売する場所が無い。
⇒ 豊里は三陸道の間地点なので、いっぴくスポット(ex.豊里PA)を作り野菜の直売を企画する。
⇒ 収穫体験ツアーを企画し都会の人を呼び寄せる。

- 町内会のあり方等の問題提起が多く、このままでは存続の危機を迎える。その打開策として『部落カフェ』設置を考える。
- 高齢者の楽しみが少なく働く場もない。
⇒ 豊里の自然と農産地を見直し、お年寄りの方々が指導する『土いじりProject(仮)』を考える。

事例-2

機会 / Opportunity

脅威 / Thread

[表 8]

強み Strength

- 美味しい米(豊里米)をPRし、独自販売する。
- JR駅が2駅あるので、駅前を整備し人々が集まり易い施設をつくる。
- 豊里小中一貫校の利点と成果をPRし、豊里地区外からの入学者を集い、若者世帯の定住者を増やす。
- 地場産品が沢山あるので、地場産品を使ったカフェ/レストランをつくる。
- 地産地消の方策。

- 役所/病院/学校等の官公庁/商店が中心部に集まっているのに高齢者の足がない
⇒ バス路線の充実等によりお年寄りの足の確保を行い商店の活性化につなげる。
- 農地が沢山あるのに米価の下落/米余り等でありままで通りの農業では生活苦になる。
⇒ 酒米を量産して美味しい新酒をつくる。
- 美味しい野菜が沢山あるのに利用していない。
⇒ 市外からの移住者や高齢者/若者世帯へ安く販売する。

弱み Weakness

- 米/野菜/肉など美味しい地場産品があるのに知名度が低いので、がんばる館の積極的活用を対外的にPRする。
- 高齢化40%を踏まえ、高齢者の経験を生かした働く場を検討する(地区内人材)
- 豊里を知らない人が多いので、知名度UPさせる為のイベントを考える

- 働く場が少ないので若者が地元に残らない
⇒ 農業生産法人の立ち上げを考える。
- 町内会の参加者が無く町内会活動が衰退する
⇒ 役員等の入替えを検討する等、活性化する為の方策を再考する。
- バス路線が各部落通っていないので高齢者や障害者が病院や商店に来るのに大変。
⇒ バス路線の改善等を検討する。

[第7章] 個別計画(Project)の作成 Step 3

- 第6章における重点項目について、解決するための個別計画を作成しました。尚、個別計画作成にあたり、3つの分科会を編成しました。
- 個別計画実施のためのインフラ整備を行い、事業化までのアクションプランを作成しました。



■ 個別計画(Project) - 抜粋 -

[表 9]

部会名	目標	最優先プロジェクト	中長期プロジェクト
地域資源部会	美味しい『豊里祭り』	美味しい『豊里』PR 豊里アンテナショップ	道の駅 農地貸し出し生産指導
安心・安全部会	みんなで創る 豊かなふる里	とよさと活いききPJ	ベッタウン構想
コミュニティ・教育部会	皆が楽しく集える	多目的研修センターの 有効活用	地元カフェ

■ 事業化までのアクションプラン - 抜粋 -

[表 10]

部会名	事業名	事業の狙い	ターゲット	事業内容
地域資源部会	美味しい『豊里』 Project	けの汁, 豊里の地場産品のPR, 販売, 地域外との交流	市内(豊里内外) 石巻など近隣	けの汁, 軽トラ市 (野菜/畜産物etc)
安心・安全部会	とよさと活いきき Project	住み良い街づくりの為に、地域の課題を解消	高齢者, 障害者, 移手段の無い方	移動支援 生活支援 事業支援
コミュニティ・教育部会	寄ったらいつ茶 Project	世代間交流による元気な人づくり	若者 子育て世代 高齢者 (乳幼児含む)	お茶を飲む場所を提供 図書室の整備 視聴覚機材の整備



[第8章] 行動計画

Step 4

・以下3項目をスローガンとして行動計画の柱とする。

- 地域資源の有効活用を目指す街づくり
- 安心・安全で暮らせる住み良い街づくり
- コミュニティ・教育を重視した街づくり



[1] 地域資源の有効活用を目指す街づくり

豊里地区における農業は、『ササニシキ』、『ひとめぼれ』などの良質米の産地として肥よくな豊里耕土を活かした稲作を中心に、野菜・花き・畜産など特色のある農畜産物の安定した主要産業として重要な役割を担っています。しかしながら、農業を取り巻く環境は極めて厳しく、今までのようなJA依存型では経営は極めて困難です。従って、陋習を打破し産業として自立できる農業構造への抜本的な改革が必要です。今こそ豊里地域が持つ豊富な地域資源を有効活用し、明るい街づくりを目指します。

■ 美味しい『豊里』PR Project

[表 11]

事業名	事業内容	目標	主体団体	事業着手日
軽トラ市	・豊里地区農業従事者が地場産品を軽トラに積み込み、豊里公民館駐車場を会場に定期的に『市』を行う。	・地場産品のPR販売 ・地域住民との交流 ・農業者の活力UP	豊コ協議会 *(JA各部会)	1~2年以内
食文化の発信	・地元食材(はっと、けの汁など)を軽トラ市会場で作り実演販売すると共に、インターネットを使いPRする。	・地元食材のPR販売 ・地域住民との交流 ・生産者の活力UP	豊コ協議会 *(二ッ屋女性部)	
体験農園	・農業未体験者に、野菜等の栽培や収穫を体験してもらう。	・休田畑の有効利用 ・市外者との交流 ・生産者の活力UP	豊コ協議会	
特産品の開発	・綿花を栽培し商品化する	・特産品のPR販売 ・休畑の有効利用 ・農業者の活力UP	豊コ協議会 *(地元農業者)	

※ 豊コ協議会：豊里コミュニティ協議会
*()：対象団体と調整が必要

■ 豊里アンテナショップ Project

[表 12]

事業名	事業内容	目標	主体団体	事業着手日
アンテナショップ 設立	・豊里の『美味しい』を都市部に発信する。その為に、店舗・従業員・販売品の供給確保など万全整備を計画的に実行する。	・地場産品のPR販売 ・農業者の活力UP ・購入者との交流	豊コ協議会 *(地元農業者)	5年以内

※ 豊コ協議会：豊里コミュニティ協議会
*()：対象団体と調整が必要

[2] 安心・安全で暮らせる住み良い街づくり

豊里地区市民の安全・安心で住み良い生活を確保するために、高齢者や障害者などの生活支援、移動支援の強化に努めるとともに、仕事をしている人への事業支援が必要である。これらの地域課題を解消し、より高度な情報基盤整備を行い、安全で安心して暮らせる街を目指します。

とよさと活いき Project

[表 13]

事業名	事業内容	目標	主体団体	事業着手日
高齢者支援	・豊里地域に於ける高齢者のリストアップを行い安否情報ルートを確立する。	・高齢者の安全確保 ・高齢者との交流	*(民生委員) *(自主防災組織) *(町内会)	1～2年以内
障害者支援	・豊里地域に於ける障害者のリストアップを行い安否情報ルートを確立する。	・障害者の安全確保 ・障害者との交流		
生活支援	・高齢者及び障害者に同行し、買い物を手伝う。 ・日常生活のサポートをおこなう。	・高齢者及び障害者の生活支援	豊コ協議会 *(ボランティアの会)	
労働支援	・植木の剪定・草刈り等を手伝う。 ・農作業を手伝う。	・高齢者及び障害者の生活支援	豊コ協議会 得意な方	

※ 豊コ協議会：豊里コミュニティ協議会
*()：対象団体と調整が必要

とよさと定住 Project

[表 14]

事業名	事業内容	目標	主体団体	事業着手日
空家の有効活用	・豊里地域内における空家及び公営住宅を安価に貸し出し、地元定住を計画的に実行する。	・若者の定住支援 ・住み良い街づくり	豊コ協議会 *(登米市)	5年以内
子育て支援	・託児所の充実と共に子育て相談が出来る環境をつくる。	・育児が安心できる環境の提供 ・若者が住み良い街づくり	*(ハテラママさんボランティア)	
芸術	・アーティストを誘致し、豊里地区市民の感性をUPさせる。	・若者の定住支援 ・住み良い街づくり	豊コ協議会	

※ 豊コ協議会：豊里コミュニティ協議会
*()：対象団体と調整が必要

[3] コミュニケーション・教育を重視した街づくり

高齢者がこれまで培ってきた知恵や技術を活かしながら自律して生き甲斐を持って元気に暮らしていくことや、次代を担う子供達の健全な育成を図るとともに、若い世代が安心して育児が出来る土壌を作ることが大切です。そのためには社会全体の支援環境や体制の整備が必要であり、身近な情報交換による知識の拡充が重要となります。私達が今出来る事として、コミュニケーション・教育を重視した街づくりを目指します。

■ 寄ったらいっ茶 Project

[表 15]

事業名	事業内容	目標	主体団体	事業着手日
喫茶コーナー設置	<ul style="list-style-type: none"> 若者・子育て世代から高齢者までお茶等を飲みながら親睦を図る。 設置場所は多目的研修センター。 	<ul style="list-style-type: none"> 世代間交流による元気な人づくり 	豊コ協議会 *(事業ホラシティ)	1～2年以内
図書コーナー設置	<ul style="list-style-type: none"> 幼児・子ども達に絵本等の読み聞かせを行う。 設置場所は多目的研修センター。 	<ul style="list-style-type: none"> 子育て世代との交流 幼児教育 	豊コ協議会 *(事業ホラシティ)	
視聴覚コーナー設置	<ul style="list-style-type: none"> テレビやDVDレコーダーによる上映会。 設置場所は多目的研修センター。 	<ul style="list-style-type: none"> 世代間交流 	豊コ協議会 *(事業ホラシティ)	
玩具コーナー設置	<ul style="list-style-type: none"> 昔の玩具を集め、今の子供たちに紹介。 将棋、囲碁などの遊ぶ場所を提供。 設置場所は多目的研修センター。 	<ul style="list-style-type: none"> 世代間交流(子供 vs 高齢者) 愛好者との交流 	豊コ協議会 *(事業ホラシティ)	

※ 豊コ協議会：豊里コミュニティ協議会
*()：対象団体と調整が必要

■ 『夢広場♪豊里』 Project

[表 16]

事業名	事業内容	目標	主体団体	事業着手日
健康促進	<ul style="list-style-type: none"> 豊里地域内に温泉付野外センターをつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 夢もてる豊かな里づくり 	*(市民NPO)	5年以内
文化・教育施設の充実	<ul style="list-style-type: none"> 天体観測施設をつくる。 図書館をつくる。 映画館をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども～高齢者まで学べる 娯楽 	*(市民NPO) *(登米市)	
交流の場	<ul style="list-style-type: none"> 市民交流喫茶店をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 豊里地区市民の交流親睦 	豊コ協議会 *(市民NPO)	

※ 豊コ協議会：豊里コミュニティ協議会
*()：対象団体と調整が必要

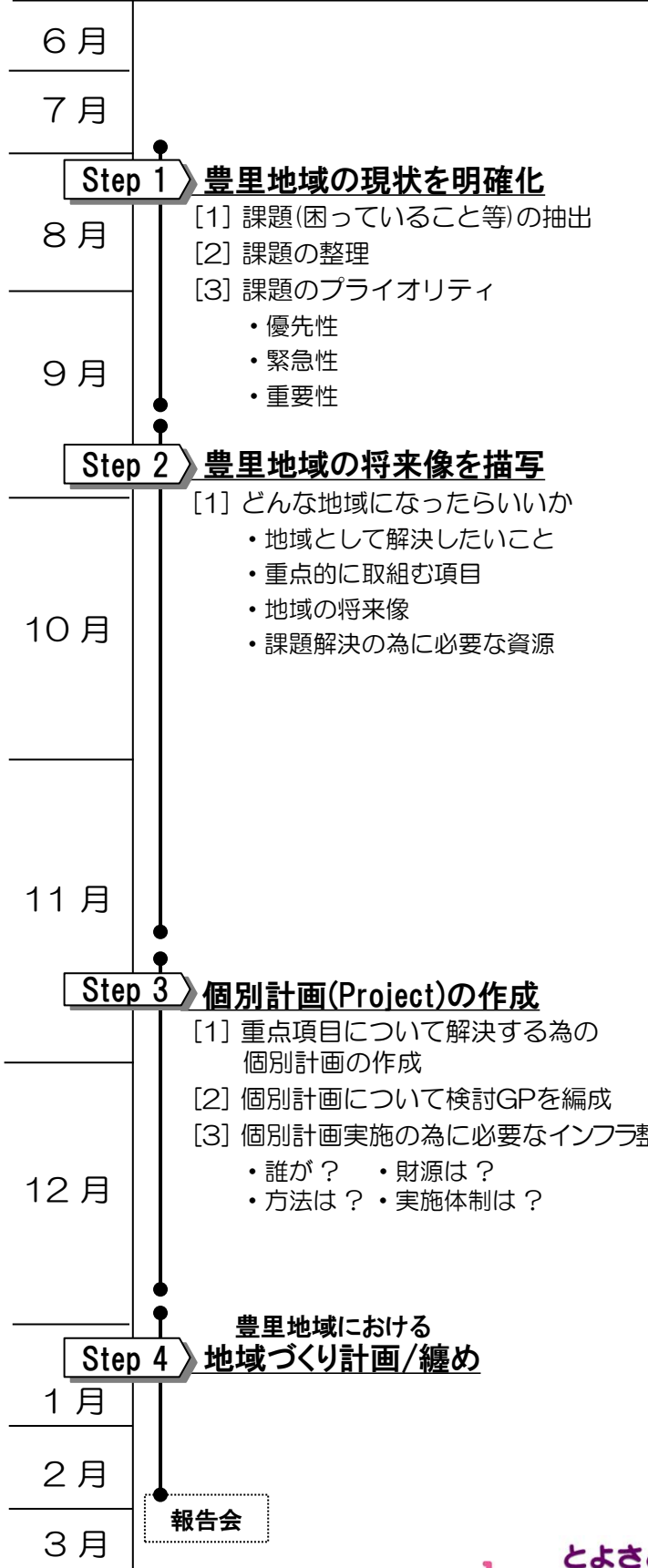
Appendix

- 地域づくり計画策定経緯
- 絵で見る豊里地区の姿
- 個別計画（プロジェクト）
- 事業化までのアクションプラン
- 活動状況/抜粋
- 豊里地域づくり計画策定委員/名簿



















■ 地域づくり計画策定経緯

平成26年度



絵で見る豊里地区の姿

[図 4]

<p>世帯人員 (平成25年3月末現在) 人口:6,862人 世帯数:2,082戸</p> 	<p>人口密度 (平成25年3月末現在) 豊里:32.85km²</p> 	<p>出生 (平成24年12月末現在)</p>  <p>50人/年</p>	<p>死亡 (平成24年12月末現在)</p>  <p>91人/年</p>
<p>1世帯当たり 3.3 人 登米市 3.2 人 宮城県 2.5 人</p>	<p>1km²当たり 208.9 人 登米市 157.9 人 宮城県 318.2 人</p>	<p>1日に 0.14 人 登米市 1.7 人 宮城県 51.3 人</p>	<p>1日に 0.25 人 登米市 3.5 人 宮城県 61.2 人</p>
<p>転入 (平成24年12月末現在)</p>  <p>182人/年</p>	<p>転出 (平成24年12月末現在)</p>  <p>141人/年</p>	<p>結婚 (平成24年12月末現在) H24.4~H25.3 20組</p> 	<p>離婚 (平成24年12月末現在) H24.4~H25.3 10組</p> 
<p>1日に 0.5 人 登米市 4.9 人 宮城県 316.9 人</p>	<p>1日に 0.39 人 登米市 5.4 人 宮城県 299.9 人</p>	<p>1日に 0.05 組 登米市 1.0 組 宮城県 33.7 組</p>	<p>1日に 0.03 組 登米市 0.4 組 宮城県 10.8 組</p>
<p>高齢化率 (平成25年3月末現在) 65歳以上:1,845人</p> 	<p>平均寿命 (平成22年)</p> 	<p>ごみ搬入量 (平成24年12月末現在) 2,205 ton/年</p> 	<p>交通事故 (平成24年12月末現在) 物損:81件 人身:12件 計:93件</p> 
<p>26.9 % 登米市 28.3 % 宮城県 23.3 %</p>	<p>?? 登米市:男78.3歳 / 女 85.7歳 宮城県:男79.7歳 / 女 86.4歳</p>	<p>1日に 0.6 t 登米市 73.5 t 宮城県 2,326 t</p>	<p>1日に 0.25 件 登米市 0.9 件 宮城県 28.5 件</p>
<p>犯罪 (平成24年12月末現在)</p>  <p>12件/年</p>	<p>救急出動 (平成25年12月末現在)</p>  <p>246件/年</p>	<p>火災 (平成25年12月末現在)</p>  <p>10件/年</p>	<p>市職員(一般行政職) (平成25年4月1日現在)</p> 
<p>1日に 0.03 件 登米市 1.4 件 宮城県 53.6 件</p>	<p>1日に 0.67 件 登米市 9.7件 宮城県 269.1 件</p>	<p>1日に 0.03 件 登米市 0.17 件 宮城県 2.3 件</p>	<p>?? 登米市/市民153人に1人 宮城県/県民381人に1人</p>

※ ごみ搬入量の県数値については、平成24年3月末現在。

※ 救急出動件数及び災害発生件数の県数値については、平成24年12月末現在

個別計画 (プロジェクト)

目標 美味しい『豊里祭り』	地域資源部会	
<p>内的要因×外的環境</p> <p>S × O ・道の駅 ・農産物の作業品種を収益の高いものに ・都会へ持っていき販売 ・美味しい『豊里祭り』開催</p> <p>W × O ・豊里のPR作戦 ・農業法人を設立して新規雇用 ・豊里ならではの生産物 ・農地を貸す</p> <p>S × T ・新しい農業を考える ・付加価値の高い品種をつくる ・観光客いらっしやい!</p> <p>W × T ・農業生産法人立ち上げ</p> <p>目的 ・地域資源(農業)を活用/PRし、産業の 発展&雇用の場を拡大していく</p>	<p>想定されるプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 美味しい『豊里祭り』開催 ◎ 豊里アンテナショップ (軽トラ利用) ◎ 道の駅整備 ◎ 農地貸し出し生産指導 (交流会) ◎ けの汁大PR 	<p>最優先プロジェクト 美味しい『豊里祭り』 けの汁大PR 豊里アンテナショップ</p> <p>中長期プロジェクト 道の駅整備 農地貸し出し生産指導</p>

目標 みんなで創る 豊かなふる里	安心・安全部会	
<p>内的要因×外的環境</p> <p>S × O ・町内に防犯灯が設置 ・町内に人々が集まる施設</p> <p>W × O ・移動支援</p> <p>S × T ・年金+αの収入を得る儲かる高齢者</p> <p>W × T ・町内会活性化作戦 ・登米市のベッタタウン化 ・街中心部へのバス路線の確保</p> <p>目的 ・住み良いまちづくり</p>	<p>想定されるプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ とよさと活いききプロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・移動支援隊 ・生活支援隊 (見回り/買い物代行/同行) ・事業支援隊 (農業etc.) ◎ ベッタタウン構想 	<p>最優先プロジェクト とよさと活いきき プロジェクト</p> <p>中長期プロジェクト ベッタタウン構想</p>

目標 皆が楽しく集える	コミュニティ・教育部会	
<p>内的要因×外的環境</p> <p>S × O ・市外から新しい住民が入り、町の中心 部に人口が増えている ・市外から移住してきた人との親睦を図 る ・官公庁が集まっている</p> <p>W × O ・市外から移住してきた人が仲間にな るうとしているのに、一緒にお茶する場 所がない ・交流できる場がない</p> <p>S × T</p> <p>W × T ・気軽に集える場がない</p> <p>目的 ・交流の場</p>	<p>想定されるプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 多目的研修センターの有効活用 <ul style="list-style-type: none"> ・気軽に利用できる ・子育て(毎日気楽に行ける) ・図書館 ◎ 地元カフェをつくる <ul style="list-style-type: none"> ・駅/道の駅/公民館 	<p>最優先プロジェクト 多目的研修センターの有効 活用 ・子育てサロンの開設 ・図書館の設置</p> <p>中長期プロジェクト 地元カフェ ・民間との協働 ・駅等を有効利用</p>

■ 事業化までのアクションプラン

地域資源部会

最優先プロジェクト

[表 17]

事業名		美味しい『豊里』PRプロジェクト									
事業の狙い(Why?)		けの汁, 豊里の地場産品のPR, 販売, 地域外の方との交流(豊里に来てもらう!)									
ターゲット(Whom?)		市内(豊里内外), 石巻など近隣									
事業内容(What?)		けの汁, 軽トラ市(野菜・畜産物etc.)			対象地(Where?) 豊里公民館 駐車場						
分野	何を?	誰が中心で?	スケジュール								
			4	5	6	7	8	9	10	11	
軽トラ市	出店者募集	JA各部会									
けの汁	作る人	ニッ屋女性部									
アトラクション	創作太鼓	ニッ屋風太鼓									
アトラクション	餅つき	ボランティア友の会									
実行委員会	企画	豊里コミュニティ推進協議会									
体験農園	野菜等の栽培収穫	豊里コミュニティ推進協議会									
食文化の発信	地元食材(はっと)	豊里コミュニティ推進協議会									
新しい特産品	綿花栽培(製品化)	農業者									
特産品直売所	特産品販売	農業者									

中長期プロジェクト



[表 18]

事業名		豊里アンテナショップ					
事業の狙い(Why?)		豊里の『美味しい』を都市部に発信					
ターゲット(Whom?)		都市住民					
事業内容(What?)		アンテナショップ開設(農産物販売)			対象地(Where?) 仙台 ⇒ 首都圏		
分野	何を?	誰が中心で?	スケジュール				
			1	2	3	4	5
インフラ	店舗	コミュニティ専門部					
インフラ	従業員	コミュニティ専門部					
広告・宣伝	知名度UP	コミュニティ専門部					
販売	米, 野菜 etc.	コミュニティ専門部					
情報発信	豊里のPR	コミュニティ専門部					
情報発信	イベント情報	コミュニティ専門部					
生産者	販売品の供給確保	地元農業者					

■ 事業化までのアクションプラン

安心・安全部会

最優先プロジェクト



[表 19]

事業名		とよさと生きいきプロジェクト									
事業の狙い(Why?)		住み良いまちづくりのために、地域の課題を解消する									
ターゲット(Whom?)		高齢者、障害者、移動手段の無い人									
事業内容(What?)		移動支援 生活支援 事業支援						対象地(Where?)			
分野	何を?	誰が中心で?	スケジュール								
			4	5	6	7	8	9	10	11	
	65歳以上の活用										
障害者	障害者支援 <small>リストアップ 安否</small>] 民生委員, 自主防災, 町内会									
高齢者	高齢者支援 <small>リストアップ 安否</small>										
生活支援	買物同行・代行										
生活支援	見回り(声かけ)										
一人世帯	見回り(声かけ)	行政区長・町内会									
労働支援	庭園等のお手伝い	得意な方									
労働支援	農業のお手伝い	得意な方									

中長期プロジェクト



[表 20]

事業名		定住構想					
事業の狙い(Why?)		住み良いまちづくり					
ターゲット(Whom?)		若者					
事業内容(What?)		定住支援			対象地(Where?)		
分野	何を?	誰が中心で?	スケジュール				
			1	2	3	4	5
空家の活用	一般民家	豊里コミュニティ推進協議会					
	公営住宅	登米市					
子育てサポート	託児	近くのベテランママ					
子育てサポート	子育て相談	近くのベテランママ					
出産祝い金		登米市					
芸術	アーティストの誘致	豊里コミュニティ推進協議会					
健康対策	医療費助成 <small>高校まで 18歳未満</small>	登米市					
PR	自然・衣食住	豊里コミュニティ推進協議会 登米市					

■ 事業化までのアクションプラン

コミュニティ・教育部会

最優先プロジェクト

[表 21]

事業名		寄ったらいっ茶									
事業の狙い(Why?)		世代間交流による元気な人づくり									
ターゲット(Whom?)		若者・子育て世代からお年寄りまで (乳幼児を含む)									
事業内容(What?)		○ お茶飲む場所を提供 ○ 図書館の整備 ○ 視聴覚機材の整備			対象地(Where?) 多目的研修センター 平筒沼農村文化自然学習館						
分野	何を?	誰が中心で?	スケジュール								
			4	5	6	7	8	9	10	11	
お茶コーナー	お茶を飲みながら交流	街の人									
お茶コーナー	事業の反省会	事業の参加者									
図書コーナー	絵本等読み聞かせ	学校教育ボランティア									
図書コーナー	本を集める	ｲｸｽﾄ/公民館便り(館長)									
視聴覚コーナー (ビデオ・映画)	ﾓﾋﾞﾃﾞｵ/ﾌﾞﾚｲﾄﾞ/ｲﾝﾀｰでの上映会	ボランティア友の会									
おもちゃコーナー	おもちゃを集める	ｲｸｽﾄ/公民館便り(館長)									
おもちゃコーナー	昔のおもちゃを学ぶ	来てくれたお年寄り									
おもちゃコーナー	将棋・囲碁 etc.	愛好者									
年に1度のお楽しみ…	参加者(利用者)全員の…	利用者									



中長期プロジェクト

[表 22]

事業名		『夢広場♪豊里』					
事業の狙い(Why?)		夢もてる豊かな里づくり					
ターゲット(Whom?)		子供～高齢者					
事業内容(What?)		心も身体もヘルシーに			対象地(Where?)		
分野	何を?	誰が中心で?	スケジュール				
			1	2	3	4	5
健康	温泉付き野外センター	民間事業者・市民NPO					
文化・教育	天体観測, 図書館	民間事業者・市民NPO					
交流	カフェ	民間事業者・市民NPO					
娯楽	映画館	民間事業者・市民NPO					

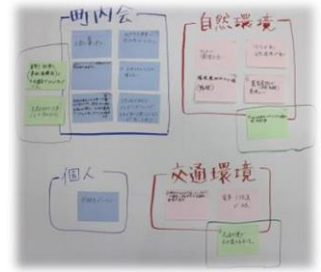
■ 活動状況 / 抜粋



足立先生によるまちづくり講演会(2014.6.25)



第1回/地域づくり計画策定委員会風景(2014.8.4)



[表 23]

	第1回 08/04	第2回 09/02	第3回 09/25	第4回 10/14	第5回 10/29	第6回 11/07	第7回 11/18	第8回 12/02	第9回 12/19
委員長・副委員長	3	3	3	3	2	3	3	3	3
計画策定委員	24	23	14	11	10	8	12	8	11
登米市 市民活動支援課	2	2	2	2	2	2	2	2	2
登米市 豊里総合支所	-	2	2	0	1	1	1	1	1
事務局	3	4	4	3	3	3	4	3	3
足立千佳子先生	1	1	1	1	1	1	1	-	-
合計	33	34	26	20	19	17	23	17	20

TTL: 209名



第2回/地域づくり計画策定委員会風景(2014.9.2)

第9回/地域づくり計画策定委員会風景(2014.12.19)

No.	氏 名		行政区	備 考
1	後 藤 昇	委員長	竹 花	豊里町内会推進協議会会長
2	佐々木 豊	副委員長	白 鳥	豊里町内会推進協議会副会長
3	阿 部 洋 一	副委員長	横 町	豊里町内会推進協議会副会長
4	高 橋 千 壽		上 町	上町町内会 会長
5	桑 嶋 欣 一		上 町	上町町内会 体育部長
6	新 田 弘 幸		新 町	新町町内会 副会長
7	佐々木 伸 雄		新 町	新町町内会 会計部長
8	佐々木 富美彦		横 町	横町町内会 総務部 副部長
9	佐々木 きよ子	コミュニティ・教育部会 Sub leader	横 町	ふれあいの会 会長
10	佐々木 実		浦 軒	浦軒町内会 会計
11	佐々木 憲 彦		浦 軒	浦軒町内会 班長
12	佐 竹 猛		仲 町	仲町町内会 会長
13	千 葉 弘 志		仲 町	仲町町内会 副会長
14	千 葉 廣		川 前	川前町内会 会長
15	佐 藤 敬 一		川 前	川前町内会 会計
16	今 野 守	安心・安全部会 Leader	下 町	下町町内会 元副会長
17	佐々木 絹 子	コミュニティ・教育部会 Leader	下 町	下町町内会 元会計
18	及 川 英 一		東二ツ屋	東二ツ屋町内会 会長
19	阿 部 公		東二ツ屋	東二ツ屋町内会 副会長
20	沼 倉 榮 志		西二ツ屋	西二ツ屋町内会 会長
21	山 内 俊 朗		西二ツ屋	西二ツ屋町内会 会計
22	齋 藤 貞 男		上谷地	上谷地町内会 会長
23	及 川 公 夫		十五貫	集会所管理者
24	及 川 昭		十五貫	十五貫町内会 監事
25	佐々木 検 市		大 曲	大曲町内会 副会長
26	佐 藤 きよみ		大 曲	大曲町内会 副会長
27	佐々木 正 弘		竹 花	竹花町内会 総務部長
28	島 尾 清 次		保 手	保手町内会 会計
29	後 藤 清 亮	地域資源部会 Leader	保 手	保手町内会 副会長
30	伊 藤 富士夫		庚 申	庚申町内会 会長
31	新 田 孝 一		庚 申	庚申町内会 副会長
32	高 橋 司 雄		長 根	長根町内会 会長
33	佐 藤 雅 彦		長 根	長根町内会 副会長
34	高 橋 一 郎		加々巻	加々巻町内会 会長
35	及 川 勝 郎		加々巻	加々巻町内会 副会長
36	志 賀 満 夫		山 根	山根町内会 会長
37	千 田 喜美雄	地域資源部会 Sub leader	白 鳥	白鳥町内会 総務部長
38	遠 藤 桂 子	地域資源部会 Sub leader	白 鳥	白鳥町内会 環境衛生部長
39	佐々木 若 男		鴉 波	鴉波町内会 会長
40	石 川 清 守	安心・安全部会 Sub leader		
41	菊 池 亮	豊里総合支所 市民課	新 町	
42	佐 藤 聡	豊里総合支所 市民課	下 町	
43	佐々木 信 義	事務局長	保 手	
44	遠 藤 史 絵	事務局	浦 軒	
45	伊 藤 千 尋	事務局	浦 軒	
46	勝 倉 菜津子	事務局	横 町	



豊里地域の今を再認識し、楽しい未来を創るために